

平成 31 年度 事業計画

法人本部（事業部および法人事務局）

- 法人の課題：利用者・地域の要請に応える
- 平成 31 年度の目標：第 3 次中長期計画の推進
- メインテーマ：地域とのつながり・情報発信強化

平成 30 年度 事業計画

- 法人の課題：利用者・地域の要請に応える
- 平成 30 年度の目標：第 3 次中長期計画の推進
- メインテーマ：根を張り、太い幹を育むための
コミュニケーション活性化



項目	平成 30 年度計画	平成 30 年度報告（見込み）	平成 31 年度事業計画
1 中長期 計画	<p>施策：第 3 次中長期計画の推進 内容</p> <p>【事業部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇プロジェクトの設置による計画推進 ◇法人各事業の計画達成に向けた推進 ◇所沢市立はばたき、所沢市立ゆきわり草の指定管理更新対応 <p>【法人事務局】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇第 3 次中長期計画達成に向けたスケジュール管理 ◇報酬改定に伴う経営戦略策定 ◇各事業所修繕計画の策定及び推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ところざわ学園 2 寮改修工事（入札、契約、工事） ◇所沢市立はばたき、所沢市立ゆきわり草の指定管理更新対応 	<p>施策：第 3 次中長期計画の推進 内容</p> <p>【事業部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇プロジェクトの設置による計画推進 <p>【実績】プロジェクトによる計画推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者支援施設整備プロジェクト ・障害福祉サービス事業所整備プロジェクト ・放課後等デイサービス整備プロジェクト ・行動援護等移動支援サービスプロジェクト <p>【効果】プロジェクトメンバー協議による情報共有および方向性の検討</p> <p>【課題】プロジェクト間連携向上及び計画再検討の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇法人各事業の計画達成に向けた推進 <p>【実績】各事業所事業報告参照</p> <p>【効果】運営会議および管理者招集による情報・課題の共有</p> <p>【課題】会議内容の充実</p>	<p>施策：第 3 次中長期計画の推進 内容</p> <p>【事業部】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇プロジェクトによる計画推進 <ol style="list-style-type: none"> 1) 障害者支援施設プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・障害者支援施設設置に向けた準備 2) 障害福祉サービス事業所プロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・生活介護事業所新規整備検討 ・事業内容の検討、決定 ・事業実施場所の検討、決定 3) 行動援護等移動支援サービスプロジェクト <ul style="list-style-type: none"> ・事業開始に向けた利用ニーズの精査 ・必要資源の調査（車両・事務所等） ・運営シミュレーション ・事業計画策定 ・事業申請準備 <ul style="list-style-type: none"> ◇法人各事業の計画達成に向けた推進

			<p>◇所沢市立はばたき、所沢市立ゆきわり草の指定管理更新対応 【実績】所沢市より平成 31 年度から平成 35 年度までの指定管理者の指定を得る。</p> <p>【法人事務局】 ◇第 3 次中長期計画達成に向けたスケジュール管理 【実績】各プロジェクトのスケジュール案および運営シミュレーション作成</p> <p>◇報酬改定に伴う経営戦略策定 【実績】運営状況の推移を確認 【課題】人件費の増加を見据えた法人の将来設計</p> <p>◇各事業所修繕計画の策定及び推進 【実績】ところざわ学園 2 寮改修工事完了 所沢市立はばたき改修工事完了 各事業所修繕計画作成 【課題】各事業所修繕計画の推進</p>	<p>【法人事務局】 ◇第 3 次中長期計画達成に向けたスケジュール管理及び人材確保 ◇報酬改定に伴う経営戦略策定 ◇各事業所修繕計画に基づく予算管理及び実施の推進</p>
2	事業整備計画	<p>●事業整備計画 施策：地域福祉充実に向けた中長期計画の推進</p> <p>内容 【事業部】 ◇プロジェクトの設置による計画推進 ・計画推進に向けたスケジュール案の作成</p> <p>①障害者支援施設プロジェクト ・障害者支援施設設置に向けた準備</p>	<p>●事業整備計画 施策：地域福祉充実に向けた中長期計画の推進</p> <p>内容 【事業部】 ◇プロジェクトの設置による計画推進 【実績】計画推進に向けたスケジュール案の作成 【課題】具体的な事業内容の策定および推進</p>	

		<p>②放課後等デイサービスプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業実施場所の決定 ・運営シミュレーション ・事業計画策定 ・事業申請 ・関係機関への周知 ・利用者募集 <p>③障害福祉サービス事業所プロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多機能型および就労型事業所新規整備検討 ・事業内容の決定 ・事業実施場所の検討、決定 <p>④行動援護等移動支援サービスプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関（他事業所）見学 ・事業開始に向けた利用ニーズの調査 ・必要資源の調査（車両・事務所等） ・運営シミュレーション ・事業計画策定 ・事業申請 <p>【法人事務局】 ◇プロジェクト遂行のための進捗管理および推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資金計画およびシミュレーション ・人材確保 ・関係機関との連絡調整 	<p>① 障害者支援施設プロジェクト</p> <p>【実績】福祉機器展への参加 他事業所見学実施</p> <p>【課題】事業内容および実施場所の検討（3月）</p> <p>② 放課後等デイサービスプロジェクト</p> <p>【実績】市との協議実施 運営シミュレーション実施 特別支援学校2校アンケート実施</p> <p>【課題】アンケート実施結果をふまえた計画の見直し</p> <p>③ 障害福祉サービス事業所プロジェクト</p> <p>【実績】他事業所見学3ヶ所実施</p> <p>【課題】事業内容および実施場所の検討（3月）</p> <p>④ 行動援護等移動支援サービスプロジェクト</p> <p>【実績】他事業所見学1ヶ所実施 スケジュール案作成</p> <p>【課題】スケジュール案確定および各種資格取得推進</p> <p>【法人事務局】 ◇プロジェクト遂行のための進捗管理および推進</p> <p>【実績】資金計画およびシミュレーション作成</p> <p>【課題】人材確保</p>	<p>【共通】 施策：人材育成および定着促進</p>
3	人材確保および	<p>【共通】 施策：人材育成および定着促進</p>	<p>【共通】 施策：人材育成および定着促進</p>	<p>【共通】 施策：人材育成および定着促進</p>

<p>び人材 育成</p>	<p>内容</p> <p>◇キャリアパス制度の運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な職員面談の実施 1) 職員への理解促進 2) 役割等級に応じた業務分担 3) チャレンジレポートおよびチャレンジシートの活用 4) 評価者研修の実施 <p>◇マニュアル周知と運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの整備 <p>◇職員研修計画作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人事務局との連携による研修の体系化 ・研修内容の拡充 <p>【事業部】</p> <p>施策：福祉専門職としてのスキルの向上</p> <p>内容</p> <p>◇障害理解の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 発達障害・精神障害についての研修参加 <p>◇重度・高齢化への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 介護技術研修への参加 2) 重度・高齢化に特化した施設の見学実施 <p>【法人事務局】</p> <p>施策：積極的な人材の確保、働き続けられる職場環境の整備</p> <p>内容：</p> <p>◇採用計画作成（方針及びスケジュール）</p>	<p>内容</p> <p>◇キャリアパス制度の運用</p> <ul style="list-style-type: none"> 【実績】 下半期職員面談実施中 評価者研修の実施 【効果】 職員面談実施による、目標の再確認および明確化 【課題】 キャリアパス制度の理解促進 <p>◇マニュアル周知と運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの整備 【課題】 現状に即した計画的なマニュアル作成 <p>◇職員研修計画作成</p> <ul style="list-style-type: none"> 【実績】 職員研修計画作成し、計画的な研修を実施 <p>【事業部】</p> <p>施策：福祉専門職としてのスキルの向上</p> <p>内容</p> <p>◇障害理解の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 【実績】 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修および実践研修）への参加 【課題】 研修内容の支援現場への反映 <p>◇重度・高齢化への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 【実績】 老人保健施設への研修実施（2名） 【課題】 研修内容の支援現場への反映 	<p>内容</p> <p>◇キャリアパス制度の運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な職員面談の実施 1) 職員への理解促進 説明会の実施 支援会議等での理解促進 2) 役割等級に応じた業務分担 3) チャレンジレポートおよびチャレンジシートの活用 <p>◇マニュアル周知と運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業所マニュアル整備計画作成 ・マニュアルの整備および理解促進 <p>◇職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修体系の構築 役割等級に応じた階層別研修 ・研修内容の拡充 <p>【事業部】</p> <p>施策：福祉専門職としてのスキルの向上</p> <p>内容</p> <p>◇障害理解の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> 発達障害・精神障害についての研修参加 <p>◇重度・高齢化への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 介護技術研修への参加 2) 介護技術指導担当の検討 3) 食事面、栄養面の健康管理向上
-------------------	--	---	--

		<p>◇人材確保</p> <p>①各種求人媒体の活用 (インターネット求人サイト、ハローワーク、新聞折り込みチラシ等)</p> <p>②学校訪問の実施・合同説明会への参加</p> <p>③会社説明会の実施</p> <p>◇SNS利用による法人からの積極的発信</p> <p>◇職員研修計画作成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業部との連携による研修の体系化 ・研修内容の拡充 <p>◇キャリアパス制度の運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員への理解促進 ・評価結果の反映 <p>◇サービス管理責任者等研修の計画的な受講推進</p> <p>◇資格の取得促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格取得助成金の活用推進 ・資格手当の検討 <p>◇各種手当の見直し</p>	<p>【法人事務局】</p> <p>◇採用計画策定(方針及びスケジュール)</p> <p>【実績】採用計画の策定</p> <p>◇人材確保</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新卒内定1名(平成31年度入職) ・非常勤等職員採用6名 ・秋草短期学園大学での講演実施 ・秋草学園福祉教育専門学校訪問 ・大学共同参加求人受付サイト登録 ・日本知的障害福祉協会の運営する求人サイト登録 <p>【課題】新規採用者の安定確保</p> <p>◇キャリアパス制度の運用</p> <p>【実績】評価および指定結果の期末勤労手当への反映</p> <p>【課題】</p> <p>◇サービス管理責任者等研修の計画的な受講推進</p> <p>【実績】平成30年度●名受講</p> <p>◇資格の取得促進</p> <p>【実績】介護福祉士取得1名 資格取得助成金交付1名</p> <p>◇各種手当の見直し</p> <p>【実績】●手当の見直し、●手当新規付与</p>	<p>【法人事務局】</p> <p>施策：積極的な人材の確保、働き続けられる職場環境の整備</p> <p>内容：</p> <p>◇採用計画策定(方針及びスケジュール)</p> <p>◇人材確保</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 各種求人媒体の活用 (インターネット求人サイト、ハローワーク、新聞折り込みチラシ等) 2) 学校訪問の実施・合同説明会への参加 3) 会社説明会の実施 <p>◇SNS等の利用による法人情報の積極的発信</p> <p>◇法人ホームページの活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォンへの対応 ・ホームページリニューアルの検討 <p>◇キャリアパス制度の運用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員への理解促進 ・評価結果の反映 <p>◇サービス管理責任者等研修の計画的な受講推進</p> <p>◇資格の取得促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資格取得助成金の活用推進 ・衛生管理者資格取得推進
4	法人組織力の強化	<p>【共通】</p> <p>(1) 会議計画</p> <p>施策：法人としての意思統一及び質の高いサービスの提供を行うための、目的を明確化した効率的且つ成果のある</p>	<p>【共通】</p> <p>(1) 会議計画</p> <p>◇各種会議の開催および既存会議の精査</p> <p>【実績】部門別協議(生活、日中活動、医務、調理、事務)の定期開催</p>	<p>【共通】</p> <p>(1) 会議計画</p> <p>施策：法人としての意思統一及び質の高いサービスの提供を行うための、目的を明確化した効率的且つ成果のある</p>

	<p>会議の開催 内容： ◇各種会議の開催および既存会議の精査 ・事業部会議 ・サービス管理責任者連絡会 ・事業別会議 ◇各種委員会設置の検討 施策：委員会活動を通じて法人運営への参画を目指す 内容：委員会の設置 (例)・福利厚生委員会 ・研修委員会 ・広報委員会 ・接遇推進委員会</p>	<p>【課題】・各部門間および各事業所間の連携強化 ・既存会議精査実施 ◇各種委員会設置の検討 【課題】各種委員会新規未設置</p>	<p>会議の開催 内容： ◇各種会議および協議の連携強化 ・運営会議 ・サービス管理責任者連絡会 ・分野別協議 ◇各種委員会設置の検討 施策：委員会活動を通じて法人運営への参画を目指す 内容：委員会の設置 (例)・福利厚生委員会 ・研修委員会 ・広報委員会 ・接遇推進委員会</p>
	<p>(2) 法令遵守 施策：適切な運営体制の確立 内容： ◇各種規程整備の継続 ◇法令に関する周知、研修等の実施 ・各事業所が適正に運営できるよう対象法令の把握や周知 ・最新の情報を得るための研修への参加 ◇虐待防止体制の強化 ・虐待防止委員会の継続および活用 ・虐待防止研修の実施および参加 ◇事故防止体制の強化 ・安全運転研修の実施 ・ヒヤリハット研修実施と活用 ・救命講習の実施</p>	<p>(2) 法令遵守 施策：適切な運営体制の確立 内容： ◇各種規程整備の継続 ◇法令に関する周知、研修等の実施 【実績】労務管理研修等への参加 【課題】改正法令への対応 ◇虐待防止体制の強化 【実績】虐待防止委員会として法人全職員を対象に権利擁護研修を実施 【課題】虐待に関する理解促進 ◇事故防止体制の強化 【実績】救命救急講習の実施 安全運転管理者講習参加2名 支援会議にてヒヤリハット活用 【課題】安全運転研修の実施</p>	<p>(2) 法令遵守 施策：適切な運営体制の確立 内容： ◇各種規程整備の継続 ◇法令に関する周知、研修等の実施 ・各事業所が適正に運営できるよう対象法令の把握や周知 ◇虐待防止体制の強化 ・虐待防止委員会の継続および活用 ◇事故防止体制の強化 ・安全運転研修の実施 ・ヒヤリハット研修実施と活用 ・防犯研修の実施 ◇防災体制の強化 ・BCP（事業継続計画）の策定</p>

	<p>・防犯研修の実施</p> <p>【法人事務局】 施策：ルーティン業務の効率化 内容：効率的な情報共有方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・記録システムの導入検討 ・情報共有システムの導入検討 	<p>防犯研修の実施</p> <p>【法人事務局】 【実績】 人事大臣導入 【課題】 記録システムの導入検討 効率的な情報共有システムの確立</p>	
	<p>(3) 地域貢献および連携推進</p> <p>【法人事務局】 施策：社会福祉法人による公益的な取り組みの推進 内容：</p> <p>◇彩の国あんしんセーフティネット事業（生活困窮者支援）の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人間事業所連携体制の構築 ・研修参加及び情報獲得 	<p>(3) 地域貢献および連携推進</p> <p>【法人事務局】 ◇彩の国あんしんセーフティネット事業（生活困窮者支援）の取り組み</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連研修参加、今年度実績1件 ・社会福祉法人による暮らしの相談事業への参画（10月） <p>【課題】 暮らしの相談事業の実施対応実績0件</p>	<p>(3) 地域貢献および連携推進</p> <p>【法人事務局】 施策：社会福祉法人による公益的な取り組みの推進 内容：</p> <p>◇彩の国あんしんセーフティネット事業（生活困窮者支援）継続</p> <p>◇社会福祉法人による暮らしの相談事業継続</p> <p>◇地域小中学校への福祉体験の場提供検討</p> <p>◇こども応援ネットワークの参加検討</p>

平成 31 年度 事業計画

指定障害者支援施設 ところざわ学園

- 中長期の課題：入所者の生活環境の向上
- 平成 31 年度の目標：4 寮体制の確立
- メインテーマ：学び考える

平成 30 年度 事業計画

- 中長期の課題：入所者の生活環境の向上
- 平成 30 年度の目標：自ら課題を見つけ取り組む
- メインテーマ：「 **学び考える** 」

	項目	平成 30 年度計画	平成 30 年度報告（見込み）	平成 31 年度事業計画
1	個別支援計画	施策： ・個別支援計画の充実 内容： ・サービス等利用計画を踏まえた個別支援計画の作成 ・適正な目標設定（生活面を中心に設定していく） ・支援計画の支援者への周知及び情報共有	【実績】 ・フロア単位でのモニタリングの実施 ・生活課題の支援を実施 ・記録の書式変更 【効果】 ・支援計画の実施状況及び効果に対する確実な検証 【課題】 ・支援計画に対する職員間の情報の共有	施策： ・個別支援計画の充実 内容 ・サービス等利用計画を踏まえた個別支援計画の作成 ・適正な目標設定（生活面を中心に設定していく） ・支援計画の支援者への周知及び情報共有および計画推進状況の確認実施（寮協議の実施月 1 回）

2	活動支援	<p>(1) 施設入所支援事業 施策：快適で安心できる生活の提供 内容： ◇ユニットケアの推進 ・第4ユニット制の検討（1寮2階） ・強度行動障害支援者養成研修（15名） ◇介護技術の習得 ・外部研修の実施（老人施設2名） ◇事故防止の為の取り組み ・ヒヤリハット事例の分析検証（年間4回） ◇虐待防止・権利擁護研修への参加（10名）</p>	<p>(1) 施設入所支援事業 【実績】 ・改修工事期間中の利用者の安全確保（怪我、事故無） ・寮ごとの日課表の見直し ・第4ユニットを見据えた31年度居室編成（男性、女性、短期）の検討 ・強度行動障害支援者養成研修（基礎研修5名、実践研修2名） ・外部研修（老人保健施設さんともめ2名） ・ヒヤリハット事例報告（159件） ・ヒヤリハット事例の分析検証（3回） ・障害者虐待防止研修（15名） ・障害差別解消研修（1名） 【効果】 ・安心できる生活の提供 ・ヒヤリハットを活用した事故防止のための情報共有と、環境整備への意識向上 ・行動障害に対する支援向上 ・利用者不調時の適切な対応 【課題】 ・より適切な支援体制の検討 ・より安心できる住環境整備（地震対策、浴室の安全確保）</p>	<p>(1) 施設入所支援事業 施策：快適で安心できる生活の提供 内容： ◇ユニットケアの実施 ・4寮体制の実施 （現1寮1階→1寮、現1寮2階→2寮、現2寮→3寮、現3寮→4寮） ・1寮男性（13名） ・2寮男性、女性（19名） ・3寮女性（15名） ・4寮男性（13名） ◇重度高齢化対応 ・見守り支援の充実（安全確保の為）寮支援5名→6名 ・食事支援の充実 早番3名→4名 遅番3名→4名 ・強度行動障害支援者養成研修（11名） ◇介護技術の習得 ・外部研修の実施（老人施設2名） ・介助方法検討担当の任命（2名） ◇事故防止の為の取り組み ・ヒヤリハット事例分析検証（年4回） ◇虐待防止・権利擁護研修への参加（10名）</p>
---	------	---	--	---

2	活動支援	<p>(2) 生活介護事業 施策：高齢化、障害重度化に対応した日中活動の充実</p> <p>内容： ◇作業活動の充実 ・1日1つの作業を全員で取り組む ・技術を職員間で伝え、身につける ・栗畑、野菜作りの充実 (じゃがいも、里芋、夏野菜、大根、にんにく、人参)</p> <p>◇運動活動の充実 ・ところざわ学園運動会の実施 ・3施設合同運動会への参加 ・運動療法の実施(月3回) ・散歩活動の安定提供(平日PM)</p> <p>◇個別支援の充実 ・買物、外出等一人一人のニーズに合わせた活動の充実</p> <p>◇行事の充実 ・春、秋、日帰り旅行2回実施 ・保護者と連携した行事の実施 (夏を楽しむ会、運動会、節分)</p>	<p>(2) 生活介護事業 【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1日1つの作業の継続実施 ・ホールでの作業活動の実施 ・フェルトボール作業工程を習得した職員15名 ・じゃがいも、ピーマン、なす、栗を収穫 ・運動療法の安定した実施 ・合同運動会に9名参加 ・ところざわ学園運動会実施(11月) ・クレープ移動販売車来園(保護者会主催) ・中富郵便局にて7月9日~23日に作品展を実施 ・市民フェスティバル、武州ガス展、手しごとにて製品販売の実施 ・日帰り旅行を団体4グループ、少人数2グループ実施 ・夏を楽しむ会を3回実施 (内1回、保護者会による移動販売車のアイス提供) ・行事を実施(春を楽しむ会、プール、藤ROCK、ハロウィン、コールフロイデコンサート、新年会、書初め、節分、焼き芋、納会) ・季節に合わせた玄関ディスプレイの活用 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の運動機能の維持、向上 ・フェルトやイラストを商品化することで活動への利用者の意欲向上 	<p>(2) 生活介護事業 施策：高齢化、障害重度化に対応した日中活動の充実</p> <p>内容： ◇作業活動の充実 ・1日1つの作業に全員で取り組む ・栗畑、野菜作りの継続 ・利用者の個性を活かした製品の開発 (職員の技術向上)</p> <p>◇運動活動の充実 ・ところざわ学園運動会の実施 ・3施設合同運動会への参加 ・運動療法の実施(月3回) ・散歩又は寮内運動の安定提供 (平日PM)</p> <p>◇行事の充実 ・毎月季節に合わせた行事の実施 ・春、秋、日帰り旅行2回実施 ・保護者と連携した行事の実施 (夏を楽しむ会、運動会、焼き芋会) ・部門別協議(日中活動)の実施(月1回)</p> <p>◇情報発信 ・玄関ディスプレイの活用 ・埼玉りそな銀行所沢支店での作品展示の開始および継続</p>
---	------	--	--	--

2	活動支援		<ul style="list-style-type: none">・活動内容の地域への発信・作業棟への移動時間をなくしたことにより、活動時間が1回につき30分程増加 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・利用者個々に応じた活動提供の更なる充実・活動内容の地域への発信力向上	
---	------	--	---	--

		<p>(3) 短期入所 施策：緊急性の高い利用者の受け入れ</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期入所増員に向けて課題検討 ・事業所間での短期入所利用希望者の状況把握（月 1 回サービス管理責任者連絡会にて実施） ・空床利用の有効活用 	<p>(3) 短期入所</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用率 89%（昨年度 115%） ・空床利用 8 回（昨年度 37 回） ・さぽっと、はばたき、かがやきとの短期入所調整協議（6 回） ・短期入所増床に向けた県への確認実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急性の高い利用者の受け入れ実施による地域福祉貢献 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 31 年度 2 床増床に向けての準備推進 	<p>(3) 短期入所</p> <p>施策：緊急性の高い利用者の受け入れ</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短期入所増員に伴う支援体制の確立 ・短期入所増員（6 名→8 名）に伴い有効的に緊急性の高い利用者への対応を行う。 ・事業所間での短期入所利用希望者の状況把握（月 1 回サービス管理責任者連絡会にて実施） ・他法人の利用希望者の適切な状況把握。（きぼうの園、光の園、キャンバス等）
--	--	---	---	--

3	健康	<p>●法人の食形態の構築 施策：高齢者・摂食障害者の栄養管理と食事提供</p> <p>内容： ・調理部職員で担当利用者を決定 ・摂食調査を元に各利用者の課題を担当者間で協議し個別食の適正化を図る</p> <p>●感染症対策および健康管理 施策：健康管理の把握・分析と感染症予防の推進</p> <p>内容： ◇ 感染予防・拡大防止 ・感染症拡大予防マニュアル作成・運用 ・より効果的な静養室の運用 ・嘔吐物処理キットの使用法実習 ・外部研修会への参加（年1回） ・インフルエンザ予防接種の推奨</p>	<p>●法人の食形態の構築 【実績】 ・支援、医務との給食協議2回実施 ・利用者60名BMI確認</p> <p>【効果】 ・体重増加傾向にある利用者の主食量の見直し2名。 ・痩せ傾向3名が標準値に改善、他2名も標準には満たないがBMIの改善があった。</p> <p>【課題】 ・改善の見られない痩せ傾向及び肥満傾向の方の対応を見直し</p> <p>●感染症対策および健康管理 【実績】 ・外部研修会（メンタルヘルス研修）参加 ・部門別協議（医務）の実施 ・職員健康診断項目の見直し ・利用者健康診断の結果、貧血者通院対応実施 ・嘔吐物処理キットの使用法実習（2回） ・インフルエンザ予防接種（利用者58名、職員39名） ・インフルエンザ感染拡大防止（タミフル予防投与の実施利用者41名、職員40名）</p> <p>【効果】 ・職員の健康意識向上、疾病の早期発見 ・貧血による重篤な疾病の予防、異常の早期発見</p>	<p>●法人の食形態の構築 施策：高齢者・摂食障害者の栄養管理と食事提供</p> <p>内容： ・定期的な給食協議および部門別協議（調理）を実施（月1回以上） ・BMIで課題のある利用者に関しては、担当者間で給食提供の内容確認、及び日課の確認も行い、体質改善を図る。</p> <p>●感染症対策および健康管理 施策：健康管理の把握・分析と感染症予防の推進</p> <p>内容： ◇利用者の健康状態の適切な把握 ・健康診断結果の有効活用 ・体力維持向上に向けて日中活動との連携 ・調理部との連携（給食協議6回） ・家族との情報共有</p> <p>◇ 感染予防・拡大防止 ・感染症拡大予防マニュアル作成、運用 ・より効果的な静養室のあり方検討 ・嘔吐物処理キットの使用法実習（2回） ・外部研修会への参加（年1回） ・インフルエンザ予防接種の推奨</p>
---	----	--	---	---

			<ul style="list-style-type: none">・インフルエンザ感染拡大防止 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・重度高齢化に対応した健康管理	<ul style="list-style-type: none">・インフルエンザ感染拡大防止対応の強化・職員健康診断内容の充実 (35歳以上胃カメラ・検便・採血検査項目充実)・定期的な部門別協議(医務)の実施 (月1回)
--	--	--	--	--

4	環境	<p>施策：居住環境の向上 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 寮改修工事 ・創作棟GHP交換工事 ・防犯、安全確保の為の居住環境の検討（セコム導入の検討） ・ユニットケアの検討 (平成31年度フロア単位での支援体制に向けた環境整備検討) ・破損箇所の迅速な修繕 <p>施策：法人事業所間の連携強化 内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアホームいじのみ夜勤職員7名を固定（支援の質向上） ・ケアホームいじのみと居住系施設の課題検討（夜間支援、通院支援等） ・ゆきわり草のバックアップ支援 ・ほるん支援体制のサポート 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 寮改修工事 1 工区および2 工区完了 ・創作棟、食堂（保護者会寄贈）GHP 交換 ・防犯カメラ設置（保護者会寄贈） ・1 寮雨樋補修（部分取替） ・浴室給湯器交換（保護者会寄贈） ・1 寮西側給湯器交換 ・学園修繕箇所の書面化 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・居住環境の向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1 寮空調設備の老朽化による不具合 ・2、3 寮西側 GHP の老朽化 ・1 寮2階フロアの支援環境整備 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアホームいじのみ夜勤職員7名を固定 ・ゆきわり草夜間避難訓練でのバックアップ ・ほるん支援サポート（48日）、同性介助のための支援サポート（随時） ・生活支援部門別協議の実施（ケアホームいじのみ、ゆきわり草） ・日中活動部門別協議の実施（はばたき、かがやき） ・法人内交換研修(4名) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活施設の課題確認と解決への取り組み <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・連携のあり方検討 	<p>施策：居住環境の向上 内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 寮西側 GHP 交換工事 ・破損箇所の迅速な修繕 ・居住棟の網戸の設置 ・食器洗浄機交換 ・新しい支援員室の設置 (現医務室→2 寮) ・1 寮ホール修繕検討 ・非常用自家発電設備整備検討 <p>施策：法人事業所間の連携強化 内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケアホームいじのみ夜勤職員4名を固定（支援の質向上） ・法人内居住系事業所間での入浴支援 夜間支援、通院支援の課題検討 (居住系施設部門別協議 月1回) ・ゆきわり草のバックアップ支援 ・ほるん支援体制のサポート ・法人内交換研修（5名） ・通所施設との連携強化
---	----	--	--	--

5	人材育成	<p>●中長期計画実現に向けた人材育成施策：コミュニケーション能力向上</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援会議の充実 (1 時間半→2 時間半) ・自ら課題を見つけて、解決に向けチームで一緒に努力していく積極的な職員の育成(事例検討会 12 回) ・強度行動障害支援自主ゼミ創設検討 (自ら学び行動する職員の育成) ・職員研修の充実 (ビジネスマナー、行動障害者支援、虐待防止研修、救急救命講習、介護技術研修、法人内での交換研修) ・役割等級に応じた役割分担の明確化 (キャリアパス面談を充実) 	<p>●中長期計画実現に向けた人材育成【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初任者向けバック研修(3 名) ・彩の国あんしんセーフティネット事業担当相談員養成研修(2 名) ・応急手当普及講習救命入門コース(10 名) ・救命講習会(2 名) ・甲種防火管理新規講習(1 名) ・人材育成研修(1 名) ・ところざわ学園設備研修(15 名) ・福祉車輛安全運転講習会(1 名) ・自閉症トレーニングセミナー(1 名) ・福祉サービス苦情解決セミナー(1 名) ・くらしの相談事業研修会(1 名) ・障害者ヘルスプロモーション事業に関する研修会(1 名) ・安全運転管理者講習(1 名) ・支援会議内での事例検討会(11 回) ・自主ゼミ開催(事例検討4回、記録の書き方研修、美文字研修) ・障害のある方の健康づくり講座(1 名) ・衛生推進者養成講習(1 名) ・成年後見人研修(2 名) ・意思決定支援支援(2 名) ・介護記録書き方研修(2 名) ・介護事業経営セミナー(2 名) ・福祉人材スキルアップ研修(9 名) ・摂食嚥下研修(2 名) 	<p>●中長期計画実現に向けた人材育成施策：コミュニケーション能力向上</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援会議の充実 (参加者が自由な発想で意見を出せるように提案型会議の推進) ・自ら課題を見つけて、解決に向けチームで一緒に努力していく積極的な職員の育成(事例検討会 12 回) ・寮協議の実施(月 1 回) ・自主ゼミの実施(年 5 回) (自ら学び行動する職員の育成) ・職員研修の充実 (成年後見制度、ビジネスマナー、救急救命講習、介護技術研修、法人内交換研修、メンタルヘルス研修等) ・役割等級に応じた役割分担の明確化 (キャリアパス面談の実施年 3 回) ・事業所内各部門連携向上のため、運営協議継続実施(月 1 回)
---	------	--	---	---

			<ul style="list-style-type: none">・ 障害者支援施設部会全国・関東大会(4名) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 職員の成長 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・ コミュニケーション能力の向上・ 発信力の向上・ 自発的な課題発見力、解決力の向上	
--	--	--	---	--

平成 31 年度 事業計画

指定障害福祉サービス事業所 所沢市立はばたき

○中長期の課題： 新規通所施設開設に向けた内容の検討

○平成 31 年度の目標： 一歩先を考え、行動する

○メインテーマ：「**ステップアップ**」

平成 30 年度 事業報告

○中長期の課題：新規通所施設開設に向けた内容の検討

○平成 30 年度の目標：日中活動内容の充実

○メインテーマ：「**明日も行きたい事業所**」

	項目	平成 30 年度計画	平成 30 年度報告（見込み）	平成 31 年度計画
1	個別支援計画	<p>施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の充実 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の支援者への周知 ・支援計画に基づいた記録の書き方の周知（4月、10月） ・関係機関（グループホーム）との連携 毎月の協議の実施 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人記録用紙による個別支援計画の周知。 ・4月、11月支援会議時に記録の書き方周知。 ・グループホームとの協議の実施（6月、9月～1月） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の個別支援計画への意識の向上 ・グループホームとの情報共有 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の 100 パーセントの実施。 ・個人記録の記録技術の向上。 	<p>施策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画の充実 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画の支援者への周知 ・支援計画に基づいた記録の書き方の周知（4月、10月）

2	活動支援	<p>(1) 就労継続支援B型 施策：施設内活動の充実 内容： ① 施設外活動（リサイクル回収） ・回収年間売上目標：150万円 ② 施設内活動（石けん製造） ・年間販売売上目標：30万円 ③ 施設内活動（内職作業） ・年間販売売上目標：15万円 ・学習の機会の提供（9月、1月） （講師による学習会、他施設・他機関体験など） ●利用者工賃 目標：月・平均 15,000円 リサイクル回収：12,000円 石けん販売：2,000円 内職作業：1,000円 ・内職作業の週3回以上の実施</p>	<p>(1) 就労継続支援B型 【実績】 ① 施設外活動（リサイクル回収） ・売上（1月末現在）1,325,561円 達成率 88.3% ・新規回収先4件 ② 石けん製造販売 ・売上（1月末現在）168,948円 達成率 56.3% ③ 施設内活動（内職作業） ・売上（1月末現在）59,470円 達成率 39.6% ・学習の機会の提供 ・9/21(金)さくらの園施設見学実施 ・1/25(金)就労に関する研修実施 【効果】 ・月/平均（1月末現在）12,789円 達成率 85.2% ・施設見学や研修による就労マナーの意識向上 【課題】 ・新規タオル折りの安定した活動の実施</p>	<p>(1) 就労継続支援B型 施策：施設内活動の充実 内容： ① 施設外活動（リサイクル回収） ・回収年間売上目標：155万円 ② 施設内活動（石けん製造） ・年間販売売上目標：20万円 ③ 施設内活動（内職作業） ・年間販売売上目標：15万円 ・学習の機会の提供（9月、1月） （講師による学習会、他施設・他機関体験など） ●利用者工賃 目標：月・平均 15,000円 リサイクル回収：12,000円 石けん販売：2,000円 内職作業：1,000円 ・新規タオル折りの安定した活動の実施 ・新規販売先の獲得</p>
2	活動支援	<p>(2) 生活介護事業 施策：活動内容の充実 ① 農作業 ・計画的な野菜の育成 ・レザー製品種の充実のため、他事業所または工房の見学（6月） ② 創作活動</p>	<p>(2) 生活介護事業 【実績】 ① 農作業・レザー作業 ・畑の整備の実施 ・季節の野菜の育成、販売 ・野菜の育成カレンダーの製作 ・朝顔のグリーンカーテンを実施</p>	<p>(2) 生活介護事業 施策：活動内容の充実 ① 農作業・レザー作業 ・計画的な野菜の育成 ・保管及び販売方法の改善 ・レザー製品の質の向上のため、必要物品の購入。</p>

	<ul style="list-style-type: none"> ・製品、活動紹介のお知らせ作成および配布（10月） ・紙すき製品（はがき）品質の向上 ・刺し子製品種の充実 ・展示ギャラリーの活用 ③ 下請け作業 <ul style="list-style-type: none"> ・作業精度向上に向けた補助具の見直し ・計画的な納品の実施に向け、スケジュールの作成および収納場所の確保 ④ ボランティアの受入 <ul style="list-style-type: none"> ・実習終了後の学生ボランティア受入 ・ボランティア通信への掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・レザー工房見学の実施 ・レザー製作用具の購入 ・新製品5種の開発、販売 ② 創作活動 <ul style="list-style-type: none"> ・お知らせは、2月中に配布予定。 ・ミキサーがけの時間の延長や保管場所変更による品質向上。 ・刺し子はタペストリー、コースター等製作。 ・季節の装飾、日頃の作品展示を実施。 ③ 下請け作業 <ul style="list-style-type: none"> ・作業補助具の見直し実施。 ・計画的な納品および収納場所の確保。 ④ ボランティアの受入 <ul style="list-style-type: none"> ・新規ボランティア1名 ・実習後の学生ボランティア受入1名 【効果】 ① 農作業・レザー作業 <ul style="list-style-type: none"> ・作付面積の増加。売上げの向上。 ・安全に作業できる環境の提供。 ② 創作活動 <ul style="list-style-type: none"> ・創作品の展示。 ・品質意識の向上。はがき注文の増加。 ・刺し子製品増による売上増。 ・製作意欲の向上。 ③ 下請け作業 <ul style="list-style-type: none"> ・作業意欲の向上。 ・週1納品により、作業スペース確保。 ④ ボランティア受入 	<ul style="list-style-type: none"> ・製品種の充実のため、他事業所の見学 ② 創作活動 <ul style="list-style-type: none"> ・紙すき製品の販売方法、単価の良い製品作り。 ・必要備品の計画的購入。 ・利用者の特性を生かした製品の試作。 ・製品、活動紹介のお知らせ作成および配布（年1回） ③ 下請け作業 <ul style="list-style-type: none"> ・新規タオル折りの安定した活動の実施 ・納品の計画的な実施の見直し ④ ボランティアの受入 <ul style="list-style-type: none"> ・実習終了後の学生ボランティア受入 ・ボランティア通信への掲載 ・専門技術を持ったボランティア受入
--	---	---	--

		<ul style="list-style-type: none"> ・陶芸製品の品質向上。 ・職員の陶芸知識の向上。 <p>【課題】</p> <p>①農作業・レザー作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野菜の保管方法、販売の方法（パッケージや陳列など） ・計画的な野菜作付け・育成の実施 ・レザー製品の品質向上 <p>②創作活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙すき製品の販売方法、価格、製品種の見直し、検討。 ・作業備品の劣化 ・利用者の特性を生かした製品の検討。 <p>④ 下請け作業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業スケジュールの作成。 <p>⑤ ボランティアの受入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門知識を持ったボランティア受入。 		
		<p>個別活動および特別講座 施策：個々のニーズに対応した活動提供 内容： ●個別活動 ・各個別活動の計画的実施および活動内容の充実 ●特別講座 ・運動活動選択者への定期的な活動結果報告</p>	<p>個別活動および特別講座</p> <p>●個別活動</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各活動においての計画的な実施。 ・運動活動は、療法講師指導による活動の提供とウォーキングを実施。 ・作業活動は、緩衝材づくりを提供。 ・創作活動は、所沢市障害者施設作品展において作品の製作。 ・生活活動では、納品、掃除洗濯を実施。 <p>【効果】</p>	<p>個別活動および特別講座 施策：個々のニーズに対応した活動提供 内容：運動・作業・生活・創作音楽</p> <p>●個別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各個別活動の計画的実施および活動内容の充実 <p>●特別講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担当制の導入 ・施設行事として発表会開催 ・実施内容の見直し

			<ul style="list-style-type: none"> ・利用者のペースに合った支援提供。 ・作業量に応じ、支給金へ反映。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動活動は、利用者のペースを検討し運動活動の提供を検討する。 ・創作活動は、希望者多数の、カラオケ日増により、個別制作日が減っている為、工作キッド等の購入を検討。 <p>●特別講座</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ダンス：運動会、納会にて発表 ・太鼓：収穫祭、障害者週間イベント、成人を祝う会にて発表 ・音楽：星空フェスティバル、クリスマス会にて発表 ・運動：年二回、評価表作成 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表の場を設けることで利用者の意欲向上、やりがいに繋がっている ・評価表を家庭へ配布し、情報共有に繋がった <p>【課題】</p> <p>講師、職員での情報の共有、意見の交換。</p>	<p>●はばたき 25 周年記念イベント</p> <p>施策：25 周年の祝賀</p> <p>内容：各種行事での特別企画・広報誌への掲載</p>
--	--	--	---	--

3

健康

健康管理分析

施策：衛生管理の徹底・高齢化対策

内容：

●衛生管理

- ・定期的消毒による環境整備
- ・食堂支援者のエプロン・マスクの着用
- ・手洗いの徹底、手洗いチェッカーの導入検討
- ・食堂内に手洗い場の設置検討
- ・保健だよりの発行（年2回）
- ・2階トイレ汚物洗いの設置検討

●栄養管理

- ・食事状況の把握継続。
- ・グループホームとの情報共有
- ・嚥下体操の導入
- ・給食会議の実施方法及び内容の検討

●衛生管理

【実績】

- ・消毒の実施（毎日）
- ・食堂支援者のIP・マスク着用の定着
- ・手洗いチェッカーをいれし実施（12月）
- ・保健だよりの配布（8月・2月）
- ・2階女子トイレ汚物洗いの設置（1月）

【効果】

- ・衛生的な食事支援の実施
- ・保護者、グループホームと情報共有

【課題】

- ・健診結果からの課題への対応

●栄養管理

【実績】

- ・食事量把握と食事中の声かけの実施
- ・グループホームとの協議（9月より月1回）
- ・嚥下体操の実施（週4日）

【効果】

- ・利用者の状況に合わせた食事提供による摂取量の増加
- ・誤嚥予防の声掛けによる意識向上
- ・グループホームとの協議により情報共有

【課題】

- ・自助食器の本格導入の検討
- ・嚥下体操に参加する利用者の検討

健康管理分析

施策：成人病予防・高齢化対策

内容：

●健康管理

- ・運動時間の確保
- ・成人病予防の啓発
- ・手洗いの徹底、手洗いチェッカーの実施（年2回）
- ・保健だよりの発行（年2回）
- ・グループホームとの情報共有

●栄養管理

- ・食事状況の把握継続（嗜好調査・食事状況調査 各年1回）
- ・嚥下体操の実施継続
- ・個々にあった食器の提供・自助食器の導入

4	環境	<p>●活動環境の整備 施策：安定した活動環境の確保 内容：レザー製品の材料の収納、保管 生活介護下請け作業の環境整備 LED化の推進 老朽箇所の修繕</p> <p>●地域との連携 施策：緊急時の地域との連携 内容：合同防災訓練の継続 かまどベンチの活用 防災対策強化</p>	<p>●活動環境の整備 【実績】 ・施設内予定箇所全てのLED化。 ・作業室の床材貼替4室 ・畳、網戸、壁紙の貼替。 ・水回り保護材の設置。 【効果】 ・過ごしやすい環境の整備。 【課題】 ・老朽箇所の計画的な修繕。 ・レザー製品及び材料保管場所の不足。</p> <p>●地域との連携 【実績】 ・合同防災訓練を11月14日に実施。 ・ひな祭りにてかまどベンチ使用(3月) 【効果】 ・災害時の二次避難場所の確認。 ・定期実施による避難の安定化。 【課題】 ・地域との交流の不足。</p>	<p>●活動環境の整備 施策：安定した活動環境の確保 内容：レザー製品の材料の収納、保管 老朽箇所の修繕 作業環境の改善</p> <p>●地域との連携 施策：緊急時の地域との連携 地域との連携強化 内容：合同防災訓練の継続 かまどベンチの活用 防災対策強化</p> <p>施策：地域との連携に向けた取組準備 内容：一般活動公開の検討 小中学校へ訪問、連携を模索 (福祉体験教室、作業体験) 保育園・幼稚園との交流検討 学生ボランティア受入</p>
5	人材育成	<p>施策：職員の支援スキルアップ 内容： ・研修会への参加（内部・外部） ◇障害者虐待防止研修 ◇発達障害者研修 ◇強度行動障害支援者養成研修 ◇成年後見制度研修 ◇利用者支援方法等の研修 ・会議等での研修内容の報告</p>	<p>【実績】 ・発達障害に関する研修1名(7/17) ・強度行動障害支援者養成研修 対象者 実施済み。 ・成年後見制度研修2名(10/24) ・中堅職員研修会1名(10/24、29) ・介護記録の書き方研修1名(11/14) ・成年後見制度研修1名(11/16日) ・虐待防止・権利擁護研修1名(12/5、</p>	<p>施策：職員の支援スキルアップ 内容： ・研修会への参加（内部・外部） ◇障害者虐待防止研修 ◇発達障害者研修 ◇強度行動障害支援者養成研修 ◇成年後見制度研修 ◇利用者支援方法等の研修 ・会議等での研修内容の報告</p>

			<p>1/24)</p> <ul style="list-style-type: none">・障害者差別解消法研修 17名(1/29) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none">・研修参加による職員の知識獲得。 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・研修で得た知識の職員間での共有。	
--	--	--	---	--

平成 31 年度 事業計画

指定障害福祉サービス事業所 かがやき

- 中長期の課題：就労継続支援 B 型の安定した運営
就労系生活介護事業所の熟成
- 平成 31 年度の目標
就労継続支援 B 型：「地域への更なる団子の周知」
生活介護事業：「安定した作業量と健康の両立」
- メインテーマ：「拓く」

平成 30 年度 事業計画

- 中長期の課題
就労継続支援 B 型の安定した運営
就労系生活介護事業所の熟成
- 平成 30 年度の目標
就労継続支援 B 型：「低コスト・高品質」
生活介護事業：「障害特性に応じた作業内容の充実」
- メインテーマ：「**フラッシュアップ!!!**」

項目	平成 30 年度計画	平成 30 年度報告（見込み）	平成 31 年度事業計画
1 個別支援 計画	①施策：個別支援計画の充実 内容：支援計画の利用者への周知 （理解度に応じた説明の実施） ②施策：個別支援計画書式の検討 内容：サービス等利用計画と連動、複数の目標を立てられる書式の検討 ③グループホーム利用者の情報共有 内容：定期的な情報共有の場を設定 （月 1 回）	【実績】 ①理解度に応じた支援計画の周知を実施 ②サービス等利用計画との連動 個別支援計画書式案作成 ③利用者情報の全体協議の場（8 回実施） 又適宜、ホーム長と情報共有を実施 【効果】 ①利用者が目標を理解し作業や生活が、出来るようになってきている ②サービス等利用計画を意識した個別支援計画の作成実施 ③情報共有で利用者に対する共通の理解 【課題】 ①支援計画の説明に対する理解度の把握 ③全体で集まる協議の場の日程調整	①施策：個別支援計画の充実 内容：利用者の支援計画の理解度を把握するため、定期的に理解度に応じた振り返りと説明を実施する （月 1 回） ②施策：個別支援計画の情報共有 内容：定期的な支援計画進捗情報の全体共有の場を設定（月 1 回）

2	活動支援	<p>(1) 生活介護事業 施策：活動の目標達成と実行課題を明確にする 内容：障害特性に応じた作業環境の設定 ①下請け作業：施設外作業・施設内作業 (リサイクル分解作業・箱組み立て作業・タオルたたみ作業等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者支給金平均支給額の向上 目標：4,200円/月 箱作業で組み立てているお菓子のかがやき店舗での委託販売の検討・実施 <p>②楽しみとなる活動の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節行事の計画・実施 グループ外出 社会体験外出(年1回) 相談支援事業所さぼっと療育事業(調理体験)への参加(希望者のみ) 	<p>①下請け作業 【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 総売り上げ：1,370,773円 (前年比144%) タオル：1,087,560円 箱組立作業：137,900円 分解作業：117,666円 平均支給金額：5,871円 (前年度同時期平均支給金額:3,938円) 施設外や小グループ、日々の精神状態にあわせた作業グループ設定を実施 お菓子販売における食品衛生法の確認や保存・販売期限についての検討 お菓子の試験販売の実施(2/24) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業効率向上による売り上げアップ <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> お菓子委託販売での保管場所の確保、保存・販売期限、注文方法など <p>②楽しみとなる活動の提供 【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節行事の実施(夏プール・かき氷(秋ハロウィン)(冬クリスマス・新年を祝う会・節分・納会) グループ外出実施(4回) 社会体験外出実施(1回) 調理体験実施(6回 / 合計17人) 	<p>(1) 生活介護事業 施策：活動の目標達成と実行課題を明確にする 内容：障害特性に応じた作業環境の設定 ①下請け作業：施設外作業・施設内作業 (リサイクル分解作業・箱組み立て作業・タオルたたみ作業等)</p> <ul style="list-style-type: none"> 年間売上目標：1,370,000円 利用者支給金平均支給額の向上 平均支給金目標：5,000円/月 快適な作業環境の向上(労働衛生の向上) <p>②楽しみとなる活動の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> 季節行事の計画・実施 グループごとの社会体験外出(年4回) 相談支援事業所さぼっと療育事業の調理体験へ参加(任意活動)
---	------	--	---	--

2	活動支援	<p>③運動の機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業終了後のウォーキングの実施 ・ラジオ体操の継続 ・プール外出の検討および実施 	<p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業時以外の利用者状況把握 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・季節行事の計画的な準備・実施 <p>③運動の機会の提供</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業終了後のウォーキングの実施（週2～3回（夏季は猛暑により実施を中止） ・ラジオ体操は毎日実施 ・秩父学園でのプール実施（2回） ・作業物の搬入出による筋肉運動の実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な運動の機会により体力維持と精神安定が図れた <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下請け作業繁忙期の運動の機会の減少 	<p>③運動の機会の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業終了後のウォーキングの実施（週2回） ・ラジオ体操の継続 ・プール外出
---	------	--	--	---

2	活動支援	<p>(2) 就労継続支援 B 型</p> <p>施策：食品販売を通しての社会参加の強化</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内外活動（だんご作り・販売納品） ・タオルたたみ（下請け作業） ・総売上目標：400 万円 ・学習機会の提供（年 1 回） （他施設・他機関体験） ・土日営業（第 2、4 土・日曜日）実施 <ul style="list-style-type: none"> ●利用者工賃 目標：平均 15,000 円／月 ●新規販売先の開拓（平日の出店を含む） ●新メニューの発売（日持ちするお菓子） ●野菜の店頭販売の検討・実施 ●就労支援体制の強化 ●イベント出店時の利用者参加率増加 ●接客マナー研修の実施（年 1 回） （職員・利用者） 	<p>(2) 就労継続支援 B 型</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総売り上げ：3,702,777 円（1 月末） （前年比：109%） ・団子売り上げ：3,108,454 円 ・下請け作業：564,103 円 ・平均工賃：17,625 円 （前年度同時期平均工賃：14,090 円） ・施設見学の実施（1 回） ・土日営業実施（利用者出勤 146 名） ・新規イベント出店（7 箇所） ・新規販売先開拓は、出店条件確認済 （食品表示法について確認中） ・野菜店頭販売は、収穫時期や納品時期 について生産者と協議を進め、販売計 画を作成している ・施設外就労開始（週 5 回・午後実施） ・イベント出店時の利用者参加： 19 イベント（延べ人数 26 名） ・接客マナー研修実施（2/19） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般企業で作業することで社会経験を 積むことが出来た ・新規イベント先の増による売上の増加 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だんごの店頭、委託販売量の低下 ・作業意欲、モチベーションの向上方法 ・野菜の仕入れ方法・販売方法 	<p>(2) 就労継続支援 B 型</p> <p>施策：食品販売を通しての社会参加の強化</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内外活動（だんご作り・販売納品） ・タオルたたみ（下請け作業） ・年間売上目標：400 万円 ・利用者工賃平均支給額の向上 平均工賃目標：18,000 円／月 ・店舗の宣伝及び集客の実施 ・新規出店販売先の開拓（平日出店先） ・利用者の学習機会の提供（年 1 回） ・食品表示法についての対応 ・野菜の店頭販売の検討・実施
---	------	---	--	--

2	活動支援	<p>(3) 共通計画</p> <p>①年間重点行事の実施 (一部他事業所との合同実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会 (B型利用者は希望制とする) ・法人祭 ・クリスマス会 ・かがやき全体外出の実施 (9月) ・全体納会 (3月) ・誕生日会の実施 <p>②ノートの簡略化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者との情報共有方法の検討・実施 <p>③地域貢献活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所近隣のゴミ拾い 生活介護：ウォーキング時 就労B型：チラシポスティング時 	<p>(3) 共通計画</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会実施 (B型利用者8名参加) ・藤 ROCK2018 実施 (全利用者参加) ・クリスマス会実施 (全利用者参加) ・全体外出：9/21 実施 (全利用者参加) ・全体納会：3/22 実施 ・誕生日会 (各月全利用者実施) ・グループホーム併用利用者の連絡ノート簡略化 (送迎職員からの口頭引継ぎに変更) ・事業所近隣のゴミ拾い (月1回程度) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業へのモチベーションの向上 ・楽しみとなる時間の提供 ・利用者支援時間の増加 ・地域への貢献 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外出時の利用者の行動アセスメントの更新 (注意点など) 	<p>(3) 共通計画</p> <p>①年間重点行事の実施 (一部他事業所との合同実施)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動会 (6月) ・全体社会体験外出の実施 (9月) ・法人祭 (10月) ・クリスマス会 (12月) ・新春を祝う会 (1月) ・全体納会 (3月) ・誕生日会の実施 (各月毎) <p>②地域貢献活動の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業所近隣のゴミ拾い又は清掃 (月1回)
---	------	--	--	--

3	健康	<p>●健康管理分析 施策：健康の把握・分析・共有 衛生意識の向上</p> <p>内容： ①健康状態の共有（保護者・グループホーム） ②感染症予防体制強化 ③健康講話の事業所内開催実施（年6回）</p>	<p>●健康管理分析 【実績】 ①グループホームとの情報の共有（随時） ②手洗い・うがいの徹底 ③健康講話実施（5回） 4月：食中毒などの感染症について 6月：夏バテ対策について 8月：皮膚と爪のトラブルについて 11月：虫歯について 12月：感染症（インフルエンザについて） 【効果】 ・健康、衛生意識の向上（職員・利用者） ・職員間の情報共有意識の向上 【課題】 ・てんかん発作に対する知識</p>	<p>●健康管理分析 施策：健康の把握・分析・共有 衛生意識の向上</p> <p>内容： ①健康状態の共有（保護者・グループホーム） ②健康講話の事業所内開催実施（年6回） ③他事業所との情報共有（随時） ④健康に関する研修の実施</p>
4	環境	<p>●活動環境の整備 施策：作業品収納場所の確保 内容：外倉庫の整備を行い、作業室内のスペース確保を行う。</p>	<p>●活動環境の整備 【実績】 ・外倉庫の設置（3月） 【効果】 ・団子販売用備品の衛生面・作業スペースの確保ができた 【課題】 ・雨天時の下請け製品（タオル）の保管場所の検討 ・下請け製品（箱組立）の保管場所の検討と、ほこり、湿気などの対策</p>	<p>●活動環境の整備 施策：快適な作業環境の向上（労働衛生の向上） 内容： ①作業環境管理の実施 ②下請け製品の保管場所の検討</p>

5	人材育成	<p>施策：職員の支援スキルアップ</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会への参加（内部・外部） ◇障害者虐待防止研修 ◇発達障害者研修 ◇強度行動障害者支援研修 ◇成年後見制度研修 ◇食品衛生責任者資格取得 （だんご製造に関わる職員全員の取得を目指す） ◇意思決定支援、利用者評価についての研修 ◇施設内研修実施 （制度・利用者支援方法等） 	<p>●人材育成</p> <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新任職員向け研修（1名） ・法人内障害者虐待防止研修（8名） ・発達障害者研修（1名） ・強度行動障害支援者養成研修（1名） ・成年後見制度研修（2名） ・食品衛生責任者資格取得（1名） ・事業所内研修（障害支援区分について） 講師：さぼっと小野寺係長 ・意思決定支援研修（4名） ・サービス管理責任者養成研修（1名） ・くらしの相談事業研修（1名） ・内部研修（虐待防止・権利擁護・てんかん発作について） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食品衛生に対する意識の向上 ・利用者支援スキル・知識の向上 ・制度の理解 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の研修機会及び体制の確保 	<p>●職員のキャリアアップ</p> <p>施策：職員の支援スキルアップ</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修会への参加（内部・外部） ◇障害者虐待防止研修 ◇発達障害者研修 ◇強度行動障害者支援研修 ◇食品衛生責任者資格取得 ◇意思決定支援研修 ◇施設内研修実施 （制度・利用者支援方法等）
---	------	--	---	--

平成31年度 事業計画

共同生活援助事業 ケアホームふじのみ

- 中長期の課題：利用者の主体性を尊重し、充実した自立生活を構築する。
- 平成31年度の目標：メリハリのある生活支援と選択肢のある意思決定支援
- メインテーマ：「バランス良く！」

平成30年度 事業計画

- 中長期の課題：利用者の主体性を尊重し、充実した自立生活を構築する。
- 平成30年度の目標：見通しの持てる対応・環境づくり
- メインテーマ：「わかりやすく、やりやすく」

	項目	平成30年度計画	平成30年度報告（見込み）	平成31年度事業計画（案）
1	個別支援計画	施策： ・個別支援計画の充実 ・モニタリングの充実 内容： ・サービス等利用計画を踏まえた個別支援計画の作成 ・新支援計画の支援者への周知 ・個人記録の記入方法の改良 ◇モニタリングしやすい記載方法	【実績】 ・計画書類の再整理、ファイリング ・課題に関する個別状況表の作成 【効果】 ・継続的なデータ収集による状況把握 【課題】 ・ニーズ設定および表記方法の検討	施策： ・個別支援計画の充実 内容： ・ニーズ設定の改良 ◇表記方法の検討 ◇個別支援計画作成協議での ニーズ整理表の活用

2	<p>活動支援</p> <p>施策： ・関係機関との連携強化</p> <p>内容： ・かがやき、所沢市立はばたきとの協議会の実施（毎月1回） ・利用者日常の情報共有の徹底（毎日） ◇事業所への電話連絡、送迎職員への引継</p> <p>施策： ・通院等外出支援の検討</p> <p>内容： ・外部サービス（移動支援、生活サポート）の利用促進</p> <p>施策： ・利用者満足度の向上促進</p> <p>内容 ・ホーム行事の充実 ◇誕生日外出の実施（年間個別） ◇グループホーム・保護者会による合同バーベキュー&芋煮会（11月） ・農業体験（家庭菜園）の充実 ・地域行事への参加促進 ◇青年学級 ◇町内会</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の情報共有 ・協議会の実施（12回） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員間の円滑な意思疎通の増 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者への情報提供（保護者会総会他個別相談） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部サービス利用者3名 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各個人の経済等諸事情をふまえた利用相談 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個々の希望に応じた誕生日外出実施（外食・買い物・温泉・カラオケ・ホームパーティ） ・野菜づくり（じゃがいも・きゅうり・なすミニトマト・オクラ・里芋・サニーレタス落花生・大根・白菜） ・青年学級参加（毎月）6名 ・環境美化デー参加（5月・11月） ・合同バーベキュー（11月23日） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者からの満足感、期待感の発信 	<p>施策： ・関係機関との連携強化</p> <p>内容： ・余暇支援の充実 ◇外部サービス（移動支援、生活サポート）の利用促進 ・高齢利用者、就労利用者の日中活動先及び内容の検討 ◇関係機関とのサービス調整会議の実施 ◇利用者の施設見学</p> <p>施策： ・利用者満足度の向上</p> <p>内容 ・余暇活動の充実 ◇ハイキング同好会 ◇カラオケ同好会 ◇グループホーム・保護者会による合同バーベキュー&芋煮会（11月） ・農作物の加工体験 ◇漬物作り ◇ジャム作り</p>
---	---	--	--

3	健康	<p>施策： ・個々の心身の状況に応じた健康増進</p> <p>内容： ・個別プログラム（精神衛生、ダイエット）の実施 ◇法人各事業所の看護師・栄養士、主治医、保護者との情報共有 ◇外部サービス（移動支援、生活サポート）の利用促進 ◇見守りシステムでの睡眠状況データを活用した精神状況の分析 ◇食材購入方法の見直し</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別プログラムの遂行 ・通院 193 件 ・入院 1 件 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・精神科服薬調整に睡眠状況データを活用 ・生活介護支援（トイレ、入浴）の充実による健康状況の早期把握、衛生配慮の向上 ・献立・食材購入方法の確立 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通院に関する外部サービスの利用 0 件 	<p>施策： ・個々の心身の状況に応じた健康維持 ◇法人各事業所の看護師・栄養士、主治医、保護者との情報共有 ◇外部サービス（通院支援）の利用促進 ◇個々の生活スキルの再確認と生活支援の見直し</p>
4	環境	<p>施策： ・法人事業所間の連携強化</p> <p>内容： ・ところざわ学園、ゆきわり草との連携 ◇居住系施設の課題共有（夜間支援、通院支援等） ・ところざわ学園夜勤職員との連携 ◇正規職員による夜勤体験（月 1 回）</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の夜間支援体制に関する協議（8 月） ・正規職員による夜勤体験の実施（7 回） ・夜間支援専門職員の試行配置（毎週 1 回）（ところざわ学園夜勤職員からの移行） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ところざわ学園との課題共有及び調整 ・夜間利用者状況の把握 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中長期計画を視野に入れた夜間支援体制の検討 	<p>施策： ・計画的なメンテナンス</p> <p>内容： ・ベランダ塗装（さくら草）</p> <p>施策：夜間支援体制の確立</p> <p>内容： ・夜間支援専門職員への移行検討 ・ところざわ学園夜勤職員との連携</p>

5	人材育成	<p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ホーム職員全体のスキルアップ <p>◇利用者ニーズへの迅速な対応</p> <p>◇職員間の支援技術・知識の格差解消</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 主任協議の実施（月2回） 研修への参加 <p>◇世話人研修（年2回）</p> <p>◇虐待防止研修（職員全員）</p> <p>◇防火管理者講習（年1回）</p> <p>◇強度行動障害支援者養成研修（年1回）</p> <p>◇サービス管理責任者研修（年1回）</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 主任協議の実施（毎月） ホーム別協議（毎月） ※意見箱の活用 虐待防止に関する関係機関の連携（虐待防止委員会・さぽっと・行政機関） ※事故事例、虐待事例、ひやりハット事例の活用 世話人研修 ※発障協ホーム職員研修会（2月15日） ※他法人グループホームへの見学会（2月26日） 虐待防止研修会（11月16日） 権利擁護研修会（1月29日） 防火管理者講習（1月24・25日） 強度行動障害支援者養成研修（1月29日・2月5日） 法人内交換研修（12月14・17・21・28日） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題の早期改善 職員間の認識共有 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員間の継続的な認識共有 	<p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ホーム職員全体のスキルアップ <p>◇利用者状況の共有</p> <p>◇職員間の支援技術・知識の格差解消</p> <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> 会議の充実 <p>◇職員全体会議（年2回）</p> <p>◇ホーム協議（毎月）</p> <ul style="list-style-type: none"> 研修への参加 <p>◇世話人・生活支援員に関する研修（年2回）</p> <p>◇他事業所への見学会（年1回）</p> <p>◇虐待防止に関する研修（年2回）</p> <p>◇グループホーム職員交流会（年1回）</p>
---	------	---	---	---

平成 31 年度 事業計画

共同生活援助事業 「所沢市立ゆきわり草」

○中長期の課題：自立支援の充実

○平成 31 年度の目標：健康第一

○メインテーマ：体調管理をしっかりとしよう

平成 30 年度 事業計画

○中長期の課題：自立支援の充実

○平成 30 年度の目標：表現方法の確立

○メインテーマ：「自分の想いを伝えよう」

項目	平成 30 年度計画	平成 30 年度報告（見込み）	平成 31 年度事業計画
1 個別支援計画	<p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画新書式の導入 ・支援計画実施確認表の活用 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サービス等利用計画と各事業所作成の個別支援計画との連動 ・支援計画実施確認表を活用した支援計画の支援者への周知 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングの実施 ・支援計画実施確認表の活用 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各利用者のニーズの確認、職員間の共有 ・支援計画実施状況の把握 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した精神状態、健康状態の継続 ・身辺自立の生活習慣化 	<p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画実施確認表の活用 ・各利用者の状況把握 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支援計画実施確認表を活用した支援計画の周知、情報共有 ・各利用者とのコミュニケーションを通じたニーズ把握

2	活動支援	<p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託契約更新に向けての準備 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部居宅介護サービス事業所との委託契約みなし期間満了（平成30年度）に伴う更新準備 <p>◇法人内連携 ◇所沢市との連携 （1）日中活動支援</p> <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した就労状況の継続 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各通所先への訪問 ・定期的な電話連絡による通所先での状況把握 <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余暇支援の継続、充実 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホーム行事の実施、充実 誕生会、各季節行事の実施 外食会の実施 個別外出実施の検討 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人所沢市社会福祉協議会訪問看護事業所との業務委託契約の締結（9月） ・管理運営規程変更届けの提出（9月） ・指定管理者指定更新決定（10月） <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体験入居事業の広報活動の実施 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各通所先への訪問（5回） ・定期的な電話連絡による通所先での状況把握 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した就労状況の継続 ・通所先との関係の構築、情報共有 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した就労状況の継続 ・各利用者の体調の把握 <p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ホーム行事の実施 ・誕生会（10月）、ケアホームふじのみ、保護者会との合同バーベキュー・芋煮会（11月）、クリスマス会・忘年会（12月）、初詣（1月）、納会（3月）、外食会（6回） 	<p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した就労状況の継続 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期的な電話連絡、連絡ノートを活用した通所先での状況把握・情報共有 ・各就労先、通所先への訪問 ・健康状態、精神状態の把握 <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・余暇支援の継続、充実 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホーム行事の実施、充実 ※誕生会、外食会、各季節行事の実施 ・ケアホームふじのみ、保護者会との合同バーベキュー・芋煮会の実施
---	------	---	---	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアホームふじのみ、保護者会との合同バーベキュー・芋煮会の実施 ・地域行事への参加促進 青年学級 サンダーバード 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域行事への参加 ・町内会班長会（6回）、環境美化デー（11月）、北原町町内会防犯パトロール（12月） 北原町町内会餅つき大会（2月） 【効果】 ・各利用者との関係の構築 ・利用者の主体性の向上 ・余暇活動の充実 【課題】 ・余暇活動の選択肢の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域行事への参加 ※町内会活動、青年学級、サンダーバード
	<p>（3）体験入居</p> <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託契約更新に向けての準備 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部居宅介護サービス事業所との委託契約みなし期間満了（平成30年度）に伴う更新準備 <p>◇法人内連携</p> <p>◇所沢市との連携</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用日数 137日（前年度110日） ・利用者数 33名（前年度28名） ・利用泊数 104泊（前年度82泊） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・継続利用による生活スタイルの把握 ・入居利用者との関係性の向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用希望者の日程調整 ・新規利用者の継続利用 ・新規利用に繋げる広報活動の実施 	<p>（3）体験入居</p> <p>施策：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規利用者の獲得 <p>内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人内連携による、見学者の積極的な受け入れ ・所沢市との連携

3	健康	<p>施策： ・運動の機会の確保</p> <p>内容： ・個々の生活リズムに合わせ、運動の実施 ・外部イベントへの参加</p>	<p>【実績】 ・各利用者に合わせた個別外出の実施 ※各利用者の休日時に実施</p> <p>【効果】 ・各利用者との信頼関係の構築 ・作業意欲の向上 ・健康状態の把握</p> <p>【課題】 ・余暇時間の確保 ・個別外出時間の確保</p>	<p>施策： ・個別外出による運動の機会の確保</p> <p>内容： ・個々の生活リズムに合わせた運動の機会の提供 ・個別外出時のコミュニケーションを通じた精神状態、健康状態の把握</p>
4	環境	<p>施策： ・適切な資源の活用</p> <p>内容： ・年金内での生活を意識した、水道・電気 の適切な使用の声かけ</p> <p>施策： ・法人事業所間の連携強化</p> <p>内容： ・ところざわ学園、ケアホームふじのみ との連携</p> <p>◇居住系施設の課題共有 (夜間支援、通院支援等)</p> <p>・消防設備研修の実施</p> <p>◇バックアップ施設である、ところざわ 学園職員を対象とした研修の実施</p>	<p>【実績】 ・平均利用料 62,777 円（障害基礎年金 2 級で約 70,000 円受給）</p> <p>【効果】 ・年金の範囲内での適切な使用</p> <p>【課題】 ・こまめな声かけによる使用量の意識づけ</p> <p>【実績】 ・消防設備研修の実施（10 月） ・夜間避難訓練の実施（11 月、3 月）</p> <p>【効果】 ・バックアップ施設（ところざわ学園）との 連携強化</p> <p>【課題】 ・消防設備研修の定期的な実施</p>	<p>施策： ・適切な資源の活用</p> <p>内容： ・年金内での生活を意識した、適切な使用 の声かけ</p> <p>施策： ・法人事業所間の連携強化</p> <p>内容： ・ところざわ学園、ケアホームふじのみと の連携</p> <p>・居住系施設の課題共有</p> <p>・消防設備研修の定期的な実施</p>

5	人材育成	<p>施策： ・ホーム職員の支援スキルアップ</p> <p>内容： ・研修会への参加</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設見学の実施（12月） ・強度行動障害支援者研修（12月） ・虐待防止研修への参加（1月） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の知識向上 ・モチベーションの向上 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員へのフィードバック ・外部研修への参加 	<p>施策： ・ホーム職員の支援スキルアップ</p> <p>内容： ・研修会への参加（年2回） ・他法人施設見学の実施（年1回）</p>
---	------	--	---	--

平成31年度 事業計画

所沢市障害者相談支援事業/埼玉県障害児等療育支援事業/指定特定相談支援事業/指定障害児相談支援事業 指定相談支援事業所「さぽっと」

- 中長期の課題：相談支援体制の強化を図る
- 平成31年度の目標：相談支援の質の向上を図る
- メインテーマ：「**利用者のニーズにより近づき、支援に反映する**」

平成30年度 事業計画

- 中長期の課題：相談支援体制の強化を図る
- 平成30年度の目標：相談支援の質の向上を図る
- メインテーマ：「**より丁寧に、よいつなげる**」
(個別支援と地域福祉、どちらにおいても関係機関の連携の輪をつくり、相談支援を丁寧に実施していく)

	項目	平成30年度計画	平成30年度報告(見込み)	平成31年度事業計画
1	サービス等利用計画	施策：計画相談支援の質の向上 内容：サービス等利用計画の作成及びサービス担当者会議の定期的な実施 ・相談支援専門員一人当たりの担当利用者を適正な人数に移行する ・計画相談支援の新規及び更新の際に実施するサービス担当者会議を月10回以上実施 ・法人の第3次中長期計画施行に伴う新規事業所(生活介護、就労継続支援B型、施設入所支援等)の利用希望者の把握を進める	【実績】 1月末現在 ・サービス等利用計画の作成 前年比 特定相談(18歳以上) 238名(±0名) 特定相談(18歳未満) 2名(±0名) 障害児相談 31名(+4名) ・月10回以上のサービス担当者会議を1回実施(9月)月平均7回実施 【効果】 ・法人事業所間及び外部の関係機関との連携 【課題】 ・モニタリング実施時のサービス担当者会議開催	施策：計画相談支援の質の向上 内容：アセスメント内容の見直し及び様式の整備 ・利用者のニーズをサービス等利用計画により反映できるようなアセスメント様式に改善し、作成する ・計画相談支援の新規及び更新の際に実施するサービス担当者会議を月12回以上実施する ・法人の第3次中長期計画施行に伴う事業所(生活介護、施設入所支援等)の整備に沿った、利用希望者の把握
2	活動支援	(1) 所沢市障害者相談支援事業 施策：制度の啓発活動の推進 内容：社会資源等の情報提供及び助言 ・所沢市自立支援協議会こども部会の運営(定例部会・事例検討会・研修	【実績】 ・所沢市自立支援協議会こども部会の運営 定例部会を5回(5~1月の奇数月)開催 事例検討会を5回(4~12月の偶数月)開催 懇親会を1回(5月)開催	(1) 所沢市障害者相談支援事業 施策：制度の啓発活動の推進 内容：社会資源等の情報提供及び助言 ・所沢市自立支援協議会こども部会の運営(定例部会・事例検討会・研修会

		<p>会・懇親会の実施、所沢市の公立小・中学校と連携するための具体的な働きかけ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所沢市相談支援事業の機能強化事業（対応困難ケースの支援、指定特定事業所へのスーパーバイズ）実施 ・研修の実施（特別支援学校等） ・虐待防止センターとしての対応（虐待通報時の対応、虐待防止に向けた啓発活動） 	<p>市内の小・中学校の先生向け研修会として、放課後等デイサービス事業所見学会を1回（8月）開催、18名参加</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所沢市放課後児童対策協議会に委員として参加（7・11月） ・虐待防止センターとして、虐待の可能性ありとして1件通報、コアメンバー会議2回参加 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関のネットワークづくり推進と連携強化 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所沢市内の公立小・中学校と連携するための具体的な働きかけ 	<p>の実施、所沢市内の公立小・中学校と連携するための具体的な働きかけ)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・機能強化事業の実施（対応困難ケースの支援、指定特定・障害児相談支援事業所へのスーパーバイズ等） ・研修の実施（特別支援学校等） ・虐待防止センターとしての対応（虐待通報時の対応、虐待防止に向けた啓発活動）
		<p>（2）埼玉県障害児等療育支援事業 施策：在宅の障害者の開拓 内容：関係機関とネットワークを構築する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業目標件数を計画的に実施 ・関係機関（事業所・学校・教育センター・就労支援センター等）との連携 ・施設支援一般指導事業による放課後等デイサービス事業所及び放課後児童クラブへの訪問指導の実施 	<p>【実績】 1月末現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問346件 外来135件 施設支援17件 ・放課後等デイサービス事業所への訪問指導の実施（2回） <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関係機関との継続的な連携 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで支援を実施していない事業所・関係機関の開拓 	<p>（2）埼玉県障害児等療育支援事業 施策：支援先の事業所の開拓 内容：関係機関への支援を新規に実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各事業目標件数を計画的に実施 ・今まで支援を実施していない関係機関への施設支援一般指導事業による訪問及び外来指導の実施（5ヶ所）
3	人材育成	<p>施策：事業所の課題に沿った研修の実施 内容：相談支援技術の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接やアセスメントに関する研修受講 ・虐待防止や差別解消に関する研修受講 	<p>【実績】 1月末現在</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援基礎研修 1名受講 ・相談支援従事者初任者研修 1名 ・強度行動障害支援者養成研修 基礎研修2名、実践研修1名受講 ・サービス管理責任者等研修（地域生活）1名受講 	<p>施策：事業所の課題に沿った研修の実施 内容：相談支援技術の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・面接やアセスメントに関する研修受講 ・虐待防止や差別解消に関する研修受講

	<ul style="list-style-type: none">・計画相談支援で新設される加算の要件となる研修受講○強度行動障害支援者養成研修（実践研修）○医療的ケア児等コーディネーター養成研修	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none">・埼玉県虐待防止・権利擁護研修 D（窓口）コース受講（2月開催予定）	
--	---	--	--

平成31年度 事業計画

所沢市障害児（者）日中一時支援事業 「ほるん」

- 中長期の課題：地域の一事業所としての貢献
- 平成31年度の目標：地域への発信
- メインテーマ：ともに、よりそい、みらいへ

平成30年度 事業計画

- 中長期の課題：地域の一事業所としての貢献
- 平成30年度の目標：利用者、地域のニーズを汲み、事業形態を整備する
- メインテーマ：ともに、よりそい、おもしろく



	項目	平成30年度計画	平成30年度報告（見込み）	平成31年度事業計画
1	個別支援計画	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者支援の質の向上 施策：個々の利用者の発達に応じた活動提供 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、学校教諭との関係構築 ・保護者との密な情報交換、情報共有 ・支援の充実 ※室内外の経験、体験活動の充実 ※告知による行事、イベント活動の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 【実績】 ・特別支援学校教諭との情報交換（各種学校行事へ参加） ・送り、迎え時の情報交換、情報共有（随時） ・職員間の意見交換による支援内容の広がり 【効果】 ・保護者、学校教諭との利用者情報の共有 ・体験活動、告知によるイベント活動（学校長期休暇時期に実施⇒おやつ作り、見学地へ外出）で、楽しさを感じてもらう ・健康状況の詳細把握 【課題】 ・個々の利用者の発達段階に応じた活動の提供 ・保護者、学校教諭との情報交換、情報共有の促進 ・今後の体験活動、イベント活動の検討 	<ul style="list-style-type: none"> ●利用者支援の質の向上 施策：個々の利用者の発達に応じた活動状況 内容： <ul style="list-style-type: none"> ・保護者、学校教諭との関係構築 ・保護者との密な情報交換、情報共有 ・支援の充実 ※体験活動、イベント活動の充実 ※物品、教材の整備（随時）

2	活動支援	<p>●利用者・地域のニーズに応える (目標: 全体利用率60%) 施策: 事業内容整備 内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後等デイサービス事業検討 ※事業、活動内容等のシミュレーション ※新規申請業務の調査、検討 送迎サービスの検討、実施 開所時間の変更検討 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度上半期利用率70% (見込み) (目標値より10%増 ⇒相談支援事業所を通しての新規利用者の定期的な利用、また児童期に利用していた方が利用を再開していること等による) 放課後等デイサービスプロジェクトとして、市こども福祉課と協議、また特別支援学校生徒、保護者へアンケート実施 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 関係機関、また保護者との関係構築 行政側の方向性の把握、また地域ニーズの把握 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 日中一時支援事業としての事業展開 	<p>●利用者・地域のニーズに応える (目標: 全体利用率65%) 施策: 日中一時支援事業の展開 内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> 他事業所、他部署、またプロジェクトチームとの情報交換 ※人員、体制、活動内容等 行政の意向把握
		<p>施策: 関係機関との連携 内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立支援協議会こども部会への参加 ※関係機関との関係構築 特別支援学校行事への参加 <p>施策: 広報活動の強化 内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> パンフレット設置所への定期挨拶 ※新規設置場所増も継続目標 保護者との関係構築 	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 学校行事への参加 <p>【所沢特別支援学校】 運動会、学校公開、夏祭り、文化祭</p> <p>【所沢おおぞら特別支援学校】 運動会、学校公開、文化祭</p> <ul style="list-style-type: none"> パンフレット設置先への挨拶を適宜実施 市内公民館へパンフレット設置 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校、市内他事業所との関係強化 今年度新規利用者2名、利用再開者2名 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者増 	<p>施策: 関係機関との連携 内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> 自立支援協議会こども部会への参加 ※関係機関との関係構築 特別支援学校との関係構築 ※各行事への参加 <p>施策: 広報活動の展開 内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> パンフレット設置場所への定期挨拶 新規設置場所検討 保護者との関係構築

3	環境	<p>●組織強化 施策：法人内職員との連携充実 内容： ・連携、情報共有のための項目整備 ・実習生の受入</p> <p>施策：活動環境の確保 内容： ・活動の必要物品、教材の選定、整備 (随時)</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 法人内他事業所職員との連携による活動支援 (ほるんの活動、また行事活動への参加等) 他事業所職員へ向けた項目をまとめた文書ファイル作成 遊具の購入 <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 活動における連携充実 遊具の活用による活動の広がり <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ファイル項目の追加、見直し等による随時更新 活動に向けた必要物品等の整備 	<p>●組織強化 施策：法人事業所との連携 内容： ・保護者、利用者とは法人内事業所見学会実施(状況に応じて複数回も検討) ※法人の事業所への理解、また利用者の将来へ向けての働き掛け ※利用者、保護者の知人も対象検討</p>
4	人材育成	<p>●人材育成 施策：職員間連携充実 支援の質の向上 内容： ・日日の支援の振り返り(随時) ・研修への参加(随時)</p>	<p>【実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 職員間で支援等における協議を随時実施 研修参加 (自立支援協議会、スキルアップ研修、強度行動障害支援者養成研修) <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 支援内容、活動内容の見直し、発展 市内各事業所との関係構築 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 更なる研修、見学の実施 	<p>●人材育成 施策：職員関連系充実 支援の質の向上 内容： ・日日の振り返り(随時) ・研修への参加(随時) ※研修後の協議(随時)</p>